



くしま市議会だより

〈主な内容〉

- 6月定例会の概要……………1
- 一般質問・質問項目…2・3
- 委員会のうごき……………4



副議長
明石和之



議長
船越智子

議長・副議長就任あいさつ

市民の皆さまには、日ごろから市議会に対し、深いご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

私たちは、さきの6月定例会におきまして、議長、副議長に就任いたしました。

その職責の重大さに身の引き締まる思いであり、公平・公正で円滑な議会運営のために、誠心誠意努力してまいる所存でございます。

さて、依然として歯止めがかけられない人口減少や人手不足、市民生活に多大な影響を与える物価高騰や気候変動など、本市

を取り巻く環境は大変に厳しく、加えて中心市街地の活性化や防災・減災対策、新たなごみ処理施設の整備など重要な課題も山積しております。

市議会といたしましても、これらの喫緊の諸課題の解決に向けた政策論議を執行機関と深めるとともに、与えられた使命と市民の皆さまの負託に応えるため、安全・安心、そして活気ある徳島市の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

どうか、今後とも市議会に対し、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。



ちびっこによる特別公演 (7月13日に開催された阿波おどり会館まつり2024)

6月定例会

議会の新正副議長決まる

6月定例会は、6月11日から7月5日までの25日間の会期で開かれました。

開会日(6月11日)は、まず、議長の辞職に伴う選挙が行われ、議長に船越智子議員が選出されました。

続いて、市長から、新型コロナウイルスの定期接種に係る補正予算など、17議案が提出されました。

このうち、先議の申し出があった副市長の選任について、原案に同意しました。

6月21日、24日、25日と27日の4日間は、各会派12人の議員から、市長の方針やごみ処理施設の整備、子育て支援策などについて一般質問が行われました。

6月28日と7月1日には各常任委員会を開会し、それぞれ付託された議案などの審査を行い、7月2日には、総務委員会と建設委員会の連合審査会を開会しました。

最終日(7月5日)は、各常任委員長から、付託議案の審査結果の報告があり、令和6年度一般会計補正予算は、採決の結果、賛成多数で可決し、その他の議案については、いずれも委員長報告のとおり可決・承認しました。

次に、副議長の辞職に伴う選挙が行われ、副議長に明石和之議員が選出されました。

最後に、まちづくり対策特別委員会委員の補欠選任を行った後、各委員会を開会し、正副委員長の辞職に伴う正副委員長長の互選を行い、6月定例会を閉会しました。

6月定例会の質問項目 (代表質問)



- 日本共産党徳島市議団 (平岡 保人議員)
子ども医療費の無料化、学校給食費の無償化、学校給食費の公会計化導入、学校司書の配置
- 公明党徳島市議団 (黒下 広宣議員)
企業版ふるさと納税、市立中学校への選択制ジェンダーレス制服の導入、学校体育館の空調設備の整備、防災・減災対策、県都のまちづくり構想、ほか3件
- 朋友会 (森本 聖子議員)
一般廃棄物中間処理施設、新ホール整備に関連するまちづくり構想、学校トイレの洋式化、インターネット上の誹謗中傷対策
- 誠和会 (齋藤 智彦議員)
財政、経済対策、市長の方針



平岡 保人議員
(日本共産党徳島市議団)



子ども医療費自己負担金の無償化

【問】3歳児以上の通院時に負担している1レセプト当たり600円の自己負担金について、今後、制度改正に伴う県からの新たな補助金を充当して、市独自で高校卒業まで無償化してはどうか。

【答】3歳児以上の通院時における1レセプト当たり600円の自己負担金を18歳まで無償化した場合、県の補助金と合わせて新たに約1億9000万円が必要になるが、市では、これまで子ども医療費助成の対象年齢を18歳まで拡大するなど、広範囲の統一的な事業となるよう努めてきた。

子ども医療費助成に関しては、自治体ごとの財政基盤や規模に左右されることなく、一律の制度として実施することが望ましいと考えているので、まずは全国市長会などを通じて、国の保障制度の創設に向け、要望活動が続けていきたい。



黒下 広宣議員
(公明党徳島市議団)



学校体育館への空調設備の整備

【問】市立小中学校と市立高校の体育館に空調設備を一日も早く整備するようこれまでも求めてきたが、いまだ予算化には至っておらず、早期の導入に向けた市の見解と現在の検討状況は。

【答】学校体育館への空調設備の整備は、夏場に体育館で活動する子供たちを熱中症から守るために、また、災害時における地域の避難所として人々の健康や生活環境を守るために、今後取り組むべき重要な課題であると認識している。

現在の状況は、先進事例を調査・研究するとともに、施設の老朽化状況や設置費用の比較など、多面的な視点から総合的に検討しているところであり、今後は基本的な方向性を速やかに定め、空調設備の整備に向けた施設の現地調査をはじめ、具体的な取り組みを積極的に推進していきたい。



森本 聖子議員
(朋友会)



ごみ処理施設の整備

【問】ごみ処理施設について、本市が広域整備から単独整備へと方針転換したことは、周辺5市町との協議の上での決定であったが、市長が就任あいさつの面会時に5市町の首長に謝罪した真意は。

また、一日も早い施設整備のためには現計画を推進するしかないと思うが、新たに実施する調査で安全性が確認できれば、現在の建設予定地で整備を進めていくのか。

【答】周辺5市町へおわびした真意については、5市町とは長期間ともに広域協議を進めてきたものの、本市の対応により実現に至らず申し訳ないという思いからおわびしたものである。

建設予定地については、現時点でどのように進めるかを明言することはできないが、検証の結果、災害対策に問題がないと判断できる場合には現在の建設予定地で事業を推進していきたい。



齋藤 智彦議員
(誠和会)



市長の今後の市政運営方針

【問】鉄道高架や新ホール、ごみ処理施設の整備など、市の喫緊の課題が山積している中、市長が代わるたびに方向性が変わり市政の混乱を招いていることから、市民が市政への関心を失わないよう、市長には行政の継続性の大切さを認識し、幅広い市民目線での市政運営を期待するが、どう考えているのか。

【答】安定した行政サービスの提供には行政の継続性が重要であると常に意識していることから、変えるべきところは変える一方で、市民の声を反映するために職員としっかり話し合い、行政の継続性に可能な限り配慮した市政運営を行いたい。

市民目線での市政運営については、情報公開を徹底し、市政を透明化した上で政策を構築していくことが重要だと考えている。

6月定例会の質問項目 (一般質問)



- 自由民主党市民の会 (小野 功晴議員)
市長の政治姿勢、徳島都市開発株式会社
- 新政会 (梯 学議員)
人口減少下におけるまちづくり



小野 功晴議員
(自由民主党市民の会)



徳島都市開発株式会社の情報開示

【問】市は、徳島都市開発株式会社の大株主であり、20億円の融資を行っていることから、アミコビルへの出店誘致を委託しているコンサルタント会社との契約内容やその成果を把握してしかるべき立場にあり、「秘密情報を開示してもよい第三者」として情報開示の交渉をすべきではないのか。

【答】徳島都市開発株式会社の情報開示については、契約内容などを公開することにより、取引先など利害関係者の正当な利益を害する恐れや自らの事業活動に支障が生じる場合があり、慎重かつ適切に判断する必要があると聞いている。

また、同社が民法上の債務不履行による損害賠償責任を負う可能性がある点にも十分に留意しながら、市としては、市民や議会の理解を得られるよう、可能な限りの情報開示に努めるよう促していきたい。



梯 学議員
(新政会)



人口減少下における新たな総合計画の策定

【問】人口減少が進む中で、市が新たに策定する総合計画については、地域資源を活用し、あらゆる産業と連動した抜本的な対策が求められることから、地域経済に重きを置いた実効性のある計画とする必要があるのではないか。

【答】新たに策定することとしている総合計画は、人口減少により深刻化する人手不足をはじめ、市民生活への影響が大きい物価高騰や気候変動などの諸課題に全庁一丸となって対応するための指針となるものである。

今後、策定を進める中で、人口減少社会における持続可能なまちづくりを進めるために、将来的な人の流れの変化を想定しながら、産業の担い手確保を含めた経済対策のあり方についても、具体的な議論を深めていきたい。

6月定例会の質問項目 (個人質問)



- 日本共産党徳島市議団 (渡邊 亜由美議員)
公共交通の充実、アミコビルの再生
- 公明党徳島市議団 (土井 昭一議員)
熱中症対策・市民サービスの向上、防災・減災対策、「改正不動産登記法」成立後の市の対応
- 朋友会 (加村 祐志議員)
「希望と安心のまちづくり」
- 誠和会 (大西 実希議員)
保育環境、学童保育クラブ、地域学校協働活動
- 新政会 (本田 泰広議員)
県市協調
- 無所属 (山本 武生議員)
市政運営に取り組む所信、公益通報制度



渡邊 亜由美議員
(日本共産党徳島市議団)



アミコビルの再生に向けた情報公開

【問】徳島都市開発株式会社の令和6年1月期決算の賃貸料収入は、長期収支計画の65%にとどまっているが、市は個々のテナントの契約内容を把握しているのか。

また、市長が長期返済計画に関する情報公開を含めて徹底検証する方針を示している以上、情報公開を求めていくべきだと思うが、市の考えは。

【答】個々のテナントの契約内容については把握していないが、テナントの業種や形態、立地場所などを考慮の上、相手方と交渉を行い、契約を締結していると聞いている。

長期収支計画の情報公開を含めた検証については、株主や金融機関、テナント事業者などのステークホルダー(※用語解説)との関係に留意しながら、市議会での議論も踏まえ、徳島都市開発株式会社と十分に協議していきたい。



土井 昭一 議員
(公明党徳島市議団)



熱中症対策としての クーリングシェルターの指定拡大

【問】近年の記録的な猛暑により、熱中症患者が増加する中、市は本年6月から3カ所のクーリングシェルター(※用語解説)を開設しているが、市民がより利用しやすいよう指定施設を市内全域に拡大させる必要があり、公共施設はもとより、民間施設にも協力を求めているかどうか。

【答】クーリングシェルターの運用に当たっては、施設側、利用者側ともに一定のルールづくりが必要になるので、現在、関係する9つの部局の職員で構成するプロジェクトチームにおいて、民間施設などを指定するための必要事項について、とりまとめを進めているところである。民間施設などの指定には、施設を所有・管理する企業や団体の協力が不可欠であることから、多くの施設に協力してもらえよう働きかけに努めていきたい。



加村 祐志 議員
(朋友会)



住宅リフォームに対する助成

【問】住宅リフォーム支援事業については、市民からのニーズが高く、地域に与える経済波及効果も高い事業であることから、予算を拡充し、事業をさらに積極的に進め、べきと考えるが、今年度の応募状況と予算拡充に対する考えは。

【答】今年度の応募状況は、事前申し込みを5月7日から6月3日まで受け付けた結果、348名の申し込みがあり、居住誘導促進枠を除く申込者334名について公開抽選を行った結果、200名に対して補助金を交付することとなった。

市としては、市民や事業者からのニーズが高く、地域経済の活性化に寄与する制度と認識しているため、今年度の申請状況や費用対効果の検証を踏まえ、必要な予算の拡充についてさらに検討を行っていきたい。



大西 実希 議員
(誠和会)



保育現場のAEDの設置と 救急救命講習

【問】市外の保育施設で、積み木を喉に詰まらせた男児が一時心肺停止になるとい痛ましい事故が発生しているが、そのような不測の事態に備えるためにも、日頃からAED(※用語解説)の使い方などの知識を深めておくことが重要である。

【答】保育施設でのAEDの設置状況は、市立保育所と認定こども園の全ての施設で設置が完了しており、民間保育施設でも60施設のうち、47施設で設置されている。救急救命講習については、市立施設では、3年に1回受講できるよう、年2日の受講日を設定しているが、民間保育施設では、受講間隔などにばらつきが見られるため、園長会などを通じて研修の必要性を周知し、より安全で安心な保育環境を提供できるように努めていきたい。



本田 泰広 議員
(新政会)



市長の思い描く 県市協調

【問】以前から県市協調を進めてきた鉄道高架事業や新ホール整備事業については、これまで紆余曲折があり、いまだに着手には至っていない。

【答】県市連携による県都の魅力アップに向けたまちづくり構想は、中心市街地再生に向けた最大のチャンスであると認識しており、今後は徳島駅周辺のまちづくりをはじめ、様々な分野において、県とともに、未来志向で課題解決に取り組んでいきたい。

また、政策の推進に当たっては、議会の意見をしっかりと踏まえるとともに、関係機関などとの共通理解を十分に図っていき



山本 武生 議員
(無所属)



市政の透明化に向けた取り組み

【問】市長が掲げる市政の透明化を図るため、職員が市議会議員などからの要望に対応する際の基本的事項を規則で定め、より厳密・厳格な運用を行っているかどうか。

【答】職員が個人や事業者から要望を受けた際の対応については、条例や規則で定められているが、運用状況についてしっかりと現状把握を行い、より実効性のあるものとなるよう見直しなどを検討していきたい。公益通報制度については、職員が公益通報を行う際の相談窓口を外部の弁護士に委託しており、通報に関する秘密保持や個人情報保護などに留意しつつ、迅速かつ適切に対応することとしている。

※用語解説

【ステークホルダー】

企業などの組織が活動を行うことで直接的・間接的に影響を受ける利害関係者のこと。

具体的には株主、経営者、従業員、顧客、取引先などが挙げられる。

【クーリングシェルター】

気候変動適応法に基づき市町村が指定する冷房設備を有するなどの要件を満たす暑熱避難施設のこと。

熱中症特別警戒アラートが発表されたときなどに、暑さによる健康被害を防止するため、市民の休息場所として開放し、熱中症対策として利用できる。

【AED】

心臓が痙攣し血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった際に、心臓に対し電気ショックを与えて正常なリズムに戻すための医療機器のこと。

委員会の委員構成

- ◎委員長
- 副委員長

正副委員長辞任に伴う常任委員会と特別委員会等の正副委員長の互選や特別委員会委員の補欠選任などが行われました。各委員会の構成は次のとおりです。

常任委員会

総務委員会 (定数8人)

- ◎土井 昭一 ○渡邊亜由美 岡 孝治 本田 泰広 井上 武
- 加村 祐志 増田 秀司 平岡 保人

〈所管〉企画政策部、総務部、会計課、財政部、市民文化部、危機管理局、消防局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、他の委員会の所管に属しない事項

文教厚生委員会 (定数8人)

- ◎山本 武生 ○黒下 広宣 藤田真由美 大西 実希 森本 聖子
- 美馬 秀夫 小野 功晴 加戸真実子

〈所管〉環境部、健康福祉部、子ども未来部、教育委員会、病院局

産業交通委員会 (定数7人)

- ◎長田 善成 ○多田 秀 明石 和之 齋藤 智彦 佐々木昌也
- 春田 洋 船越 智子

〈所管〉経済部、交通局、農業委員会

建設委員会 (定数7人)

- ◎梯 学 ○石部祐一郎 岸本 和代 黒田 達哉 須見 矩明
- 武知 浩之 古田美知代

〈所管〉都市建設部、上下水道局

議会運営委員会 (定数9人)

- ◎増田 秀司 ○古田美知代 岸本 和代 齋藤 智彦 佐々木昌也
- 岡 孝治 梯 学 森本 聖子 小野 功晴

次の事項に関する調査を行い、議案・請願等の審査を行う。

- (1)議会の運営に関する事項 (2)議会の会議規則、委員会条例等に関する事項 (3)議長との諮問に関する事項

特別委員会 ※各特別委員会には、議長・副議長を委員として加える。

防災対策特別委員会 (定数11人)

- ◎岸本 和代 ○石部祐一郎 齋藤 智彦 本田 泰広 森本 聖子
- 美馬 秀夫 加村 祐志 増田 秀司 平岡 保人

〈設置目的〉

- ・南海トラフ地震等大規模地震対策に係る重要な施策に関すること
- ・豪雨等による風水害対策に係る重要な施策に関すること

まちづくり対策特別委員会 (定数12人)

- ◎梯 学 ○藤田真由美 土井 昭一 佐々木昌也 岡 孝治
- 山本 武生 井上 武 春田 洋 古田美知代 渡邊亜由美

〈設置目的〉

- ・中心市街地の活性化に係る重要な施策に関すること
- ・鉄道高架促進に関すること

子育て・健康長寿特別委員会 (定数11人)

- ◎黒下 広宣 ○小野 功晴 黒田 達哉 長田 善成 大西 実希
- 須見 矩明 武知 浩之 多田 秀 加戸真実子

〈設置目的〉

- ・少子高齢化対策に係る重要な施策に関すること
- ・子ども・子育て支援新制度に係る重要な施策に関すること

図書室運営委員会 (議長・副議長を委員として加える)

- ◎本田 泰広 ○大西 実希 黒下 広宣 森本 聖子 平岡 保人

委員会のうごき



4月27日に誕生したライオンの赤ちゃん「サッシュ」
(とくしま動物園 STELLA PRESCHOOL ANIMAL KINGDOM)

総務委員会

▼6月28日
付託された議案第45号「令和6年度徳島市一般会計補正予算(第2号)」中、当委員会関係部分をはじめとする7議案については、いずれも全会一致で原案を可決・承認すべきものと決定した。

▼7月16日
災害用映像情報収集ネットワーク(市役所南館5階災害対策連絡室)の管内視察を行った。

文教厚生委員会

▼7月1日
付託された議案第45号「令和6年度徳島市一般会計補正予算(第2号)」中、当委員会関係部分をはじめとする5議案については、いずれも全会一致で原案を可決・承認すべきものと決定した。

▼7月18日
八万南第二学童保育クラブ(八万南小学校内学童保育会館)の管内視察を行った。

産業交通委員会

▼6月28日
付託された4議案のうち、議案第51号「徳

島市営旅客自動車運送事業条例の一部を改正する条例を定めるについて」は、一部委員より継続審査とすべきとの意見があったが、賛成少数で否決され、採決の結果、退場した一部委員を除き、全会一致をもって原案を可決すべきものと決定し、他の3議案については、いずれも全会一致をもって原案を可決すべきものと決定した。

建設委員会

▼7月1日
付託された議案第45号「令和6年度徳島市一般会計補正予算(第2号)」中、当委員会関係部分をはじめとする4議案については、いずれも全会一致で原案を可決すべきものと決定した。

▼7月22日
上下水道局新庁舎の管内視察を行った。

総務委員会・建設委員会連合審査会

6月28日に開会された総務委員会と7月1日に開会された建設委員会で報告された「県都のまちづくりに関する県からの説明について」は、新ホール整備事業や徳島駅北口開発に係る車両基地の移設、鉄道高架事業など複数の案件が関連していることから、議論を横断的に行うために総務委員会・建設委員会連合審査会を7月2日に開会しました。

連合審査会では、委員から車両基地の移設や藍場浜公園での新ホール整備案を巡り、徳島県との基本協定の取り扱いについてたまた意見があり、今後は連合審査会の議論の趣旨を十分踏まえた上で、県との協議に臨むとともに、適宜、議会に報告するよう求めました。

同意した人事案件

▼副市長
松本 泰典
▼守
瀬尾 守

各委員会の管内視察



総務委員会 (災害用映像情報収集ネットワーク)



文教厚生委員会 (八万南第二学童保育クラブ)



建設委員会 (上下水道局新庁舎)



防災対策特別委員会 (中前川防災倉庫)



産業交通委員会 (AIデマンドバスのるーと徳島市)



タブレット端末の試行運用の様子

タブレット端末を導入
徳島市議会では、会議資料のペーパーレス化による環境負荷の低減や事務の効率化を図るため、タブレット端末を令和6年4月に導入し、6月定例会から試行運用を開始しました。
今後、タブレット端末のさらなる活用を検討し、円滑な議会運営を推進していきます。

暑中お見舞い申し上げます

公職選挙法により、議員は暑中お見舞いなどのあいさつ状を出すことは禁止されています。
徳島市議会

あしがき

市議会だより編集委員会は新しい委員構成となりました。
私たち新委員一同は、市民の皆さまに市議会を身近に感じていただけるよう、読みやすく、親しみやすい紙面作りに努めたいと考えております。
今後とも、ご愛読のほどよろしくお願いたします。

市議会だより編集委員会

(委員は会派順)

- 委員長 増田 秀司
- 委員 渡邊亜由美
- 委員 藤田真由美
- 委員 森本 聖子
- 委員 岡孝治
- 委員 齋藤 智彦
- 委員 石部祐一郎
- 委員 本田 泰広
- 委員 佐々木 昌也
- 委員 多田 秀

会派の構成

(令和6年7月18日現在)

議員は、議会活動を行うため、次のとおり会派を結成しています。

◎会長(団長) ○副会長(副団長) ◇幹事長

日本共産党徳島市議団 (5人)

- ◎古田 美知代
- ◇渡邊 亜由美
- 加平 真実子
- 船越 保人
- 子智 人子

誠和会 (3人)

- ◎井上 武彦
- ◇齋藤 智実
- 大西 実希

自由民主党市民の会 (2人)

- ◎小野 功晴
- ◇石部 祐一郎

新政会 (2人)

- ◎梯 学広
- ◇本 田 泰

徳島活性会議 (2人)

- ◎黒田 達哉
- ◇佐々木 昌也

新未来とくしま (2人)

- ◎増田 秀司
- ◇多田 秀

無所属 (2人)

- 長 田 善成
- 山 本 武生

公明党徳島市議団 (5人)

- ◎土井 昭美
- ◇藤黒 真由
- 黒 田 広和
- 岸 石 本
- 明 宣之代

朋友会 (4人)

- ◎春田 洋子
- ◇森本 知村
- 武 聖浩
- 加 祐志

自由民主党徳島市議団 (3人)

- ◎須見 矩明
- 美馬 秀夫
- ◇岡 孝 治